

記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当部署名	電話番号 （ダイヤル）	発表者名 （担当名）	その他配布先
9／13（金） 14:00	県立考古博物館 企画広報課	(079) 437-5589	副館長兼総務部長 川由 伸一 （館長補佐兼企画広報課長 柏原 正民）	東播磨県民局 北播磨県民局

兵庫県立考古博物館 10月のもよおし案内

開催日時	イベント名・内容	会場	料金等	備考
10/5（土） ～12/1（日） 9:30～17:00 〔入館は 16:30まで〕	<p>特別展「埴輪の世界—埴輪から古墳を読みとく—」</p> <p>埴輪とは、古墳の墳丘や内堤などに並べられた家、動物、人物などを模した土製品です。</p> <p>但馬最大の前方後円墳である池田古墳の発掘調査では、水鳥形埴輪をはじめ家形、船形埴輪などが当時の姿で見つかり、古墳における埴輪の役割が具体的に推測できるようになりました。</p> <p>本展では、国の重要文化財になった池田古墳出土埴輪を中心に、各地で見つかった埴輪からその変遷や役割、さらに中国の墳墓とも対比することで、古墳時代の日本における死生観について考えます。</p>	特別展示室	大人：500円 大学生：400円 高校生以下無料	担当：学芸課
10/19（土） 13:30～15:00	<p>—特別展講演会—</p> <p>「但馬の王墓—池田古墳出土品を読みとく—」</p> <p>講師：横須賀 倫達 （文化庁文化財調査官）</p>	講 堂	無 料 定員 120人	担当：学芸課 当日受付 12:00 開場
10/27（日） 13:30～15:00	<p>—特別展講演会—</p> <p>「古墳時代の船」</p> <p>講師：中村 弘 （当館学芸課長）</p>	講 堂	無 料 定員 120人	担当：学芸課 当日受付 12:00 開場

加西分館「古代鏡展示館」

※加西分館をご利用の際には、別途県立フラワーセンター入園料（一般 500 円）が必要です。

フラワーセンターへの入園は 16 時まで

開催日時	イベント名・内容	会場	料金・備考
9/13（金）～ 令和 2 年 3/10（火） 9:00～17:00 入館は 16:30 まで	企画展 「龍 翔ける！」 龍は、人間が作り出した架空の生き物で、その姿は、蛇のように長い体に四脚と角やひげをもち、自在に天空を翔けて雨や雷を起こすとされました。 その姿は時代とともに変化して、自然の恩恵をもたらし、東方の守り神や皇帝の象徴になると同時に、時として災いを起こすと信じられ、尊貴で聖なる靈獣として畏怖されてきました。 本展では、千石コレクションの銅鏡に描かれた飛翔する龍の勇姿を追います。	展示室	100 円（高校生以下無料）
10/5（土） 13:30～14:00	学芸員によるギャラリートーク 展示のみどころを解説します。 講師：加西分館学芸員	展示室	要観覧券
10/26（土） 13:30～15:00	特別解説会「龍 翔ける！」 学芸員が展示の見所を紹介。その後展示室で実物の解説を行います。 講師：加西分館学芸員	古代鏡展示館 2 階	要観覧券 対象：中学生以上 定員：先着 30 人（要電話予約）



Hyogo Prefectural Museum of Archaeology

兵庫県立考古博物館

〒675-0142 加古郡播磨町大中 1-1-1

TEL：079-437-5589 FAX：079-437-5599

【HP】 <http://www.hyogo-koukohaku.jp/>

【BLOG】 <http://koukohaku.blogspot.jp/>



兵庫県立考古博物館 加西分館

古代鏡展示館

Hyogo Prefectural Museum of Ancient Bronze Mirrors

〒679-0106 加西市豊倉町飯森 1282-1

（兵庫県立フラワーセンター内）

TEL：0790-47-2212 FAX：0790-47-2213

【HP】 <http://www.hyogo-koukohaku.jp/kodaikyou/>

【BLOG】 <http://kodaikyou.blogspot.jp/>